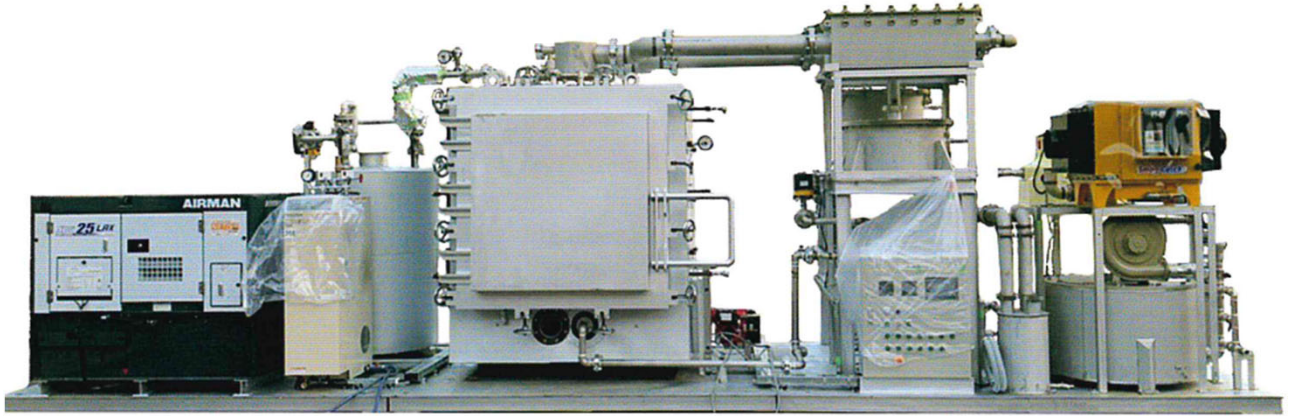


## 加熱水蒸気熱分解（油化・炭化）再生資源回収装置



(1m<sup>3</sup>処理機)

地球をキレイに  
ごみをエネルギーに  
廃棄物処理は、新時代へ



(5 m<sup>3</sup>処理機)

## 安全と環境に配慮した画期的な次世代装置：

- ・焼却ではなく、過熱水蒸気による熱分解によって減容と再資源抽出が可能に。昨今問題となっている**CO2やダイオキシンの発生をゼロ**に抑制。
- ・ゴミを分別することなく炉の中に入れ、過熱水蒸気を用いてプラスチック（石油由来）を蒸留気化し、冷却することで**油化**を行う。抽出した石油を再処理することで、重油・軽油・ジェット燃料・ガソリン・ナフサの生成が可能に。
- ・食品残渣・家畜糞尿・もみ殻などから**バイオ炭**を生成し農地施用することは**地球温暖化対策及び持続可能な農業**の実現に貢献。

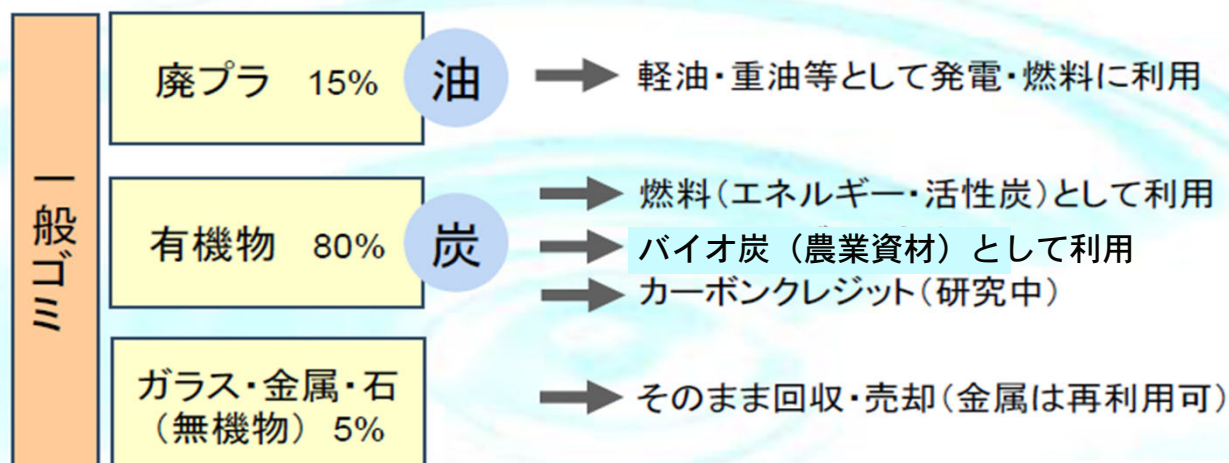
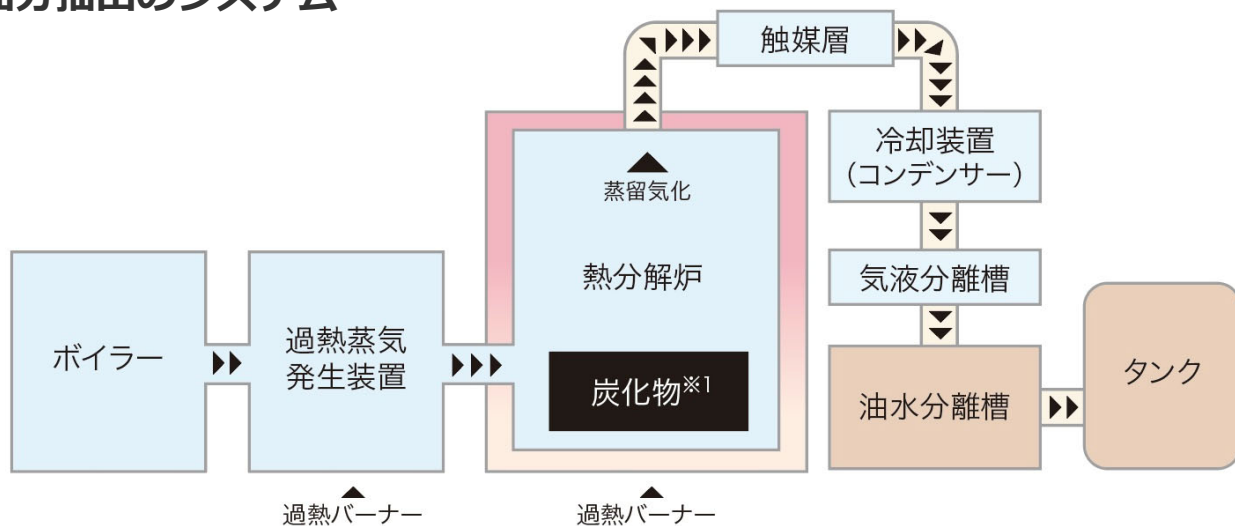
## 過熱水蒸気（過熱水蒸気熱分解炉）による熱分解：

- ・水を沸騰させることで生成される気体（水蒸気）をさらに過熱し、100℃（最大600℃）を超えた過熱水蒸気を用いることで、投入物の表面や内部を過熱させ、個体の一部や樹脂類等・液体を気体に変える。

⇒**燃焼**：ごみが燃えると、空気中の酸素と物質の一部（炭素）が結び付き、二酸化炭素が発生。

**ZET-PLANT**：燃焼を伴わず、水蒸気により熱分解する構造。ごみを燃やさず、炉内は無酸素状態であるため、温室効果ガス（CO2やダイオキシン等）が発生しない。

## 油分抽出のシステム



※1 炭化物・無機物・金属等が残る